



## 国際シンポジウム「徳島とイタリアをつなぐ脳科学研究の潮流」 開催について

徳島大学脳科学クラスターは、日本イタリア国交 150 周年の事業として、国際シンポジウム「徳島とイタリアをつなぐ脳科学研究の潮流」を 7 月 9 日（土）に開催します。本学の脳科学研究者と関わりのある、ミラノ・フィレンツェ・ナポリの大学・研究機関との研究内容や、日本とは異なるイタリアの精神保健福祉などを紹介します（入場無料）。

下記ウェブサイトにて詳細情報をアップしています。

<http://www.tokushima-u.ac.jp/ph/faculty/labo/cmp/BSC-2016.html>

### （報道概要）

徳島大学脳科学クラスターは、学部の枠を超えた脳科学研究の教育研究クラスターとして、6 年以上にわたり学内外の共同研究促進や大学院生教育研究活動の促進に携わり、今日まで多くの実績を挙げてきました。日本とイタリア国交 150 周年の本年、在日イタリア大使館科学技術担当官ご協力のもと、7 月 9 日（土）午後、本学蔵本キャンパス長井記念ホールにおいて、国際学術シンポジウム「徳島とイタリアをつなぐ脳科学研究の潮流」を開催します。詳細内容は、上記ウェブサイトや添付のパンフレットをご参照下さい。本シンポジウムの開催は、本学脳科学クラスターに所属する分野と、イタリアの大学や研究機関との共同・連携した研究活動成果の公開と討論を通して、若手研究者、大学院生および学部生の教育と研究、海外研究留学等を促進するだけでなく、広く医療関連職（医師・歯科医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・社会福祉士ほか）および地域社会にこれらの内容を広報することが目的です。講演者はイタリア人 2 名と日本人 4 名、英語での発表には日本語字幕を表示する予定です。

本シンポジウムへの参加は、日本医師会および日本病院薬剤師会の生涯研修認定単位および日本薬剤師研修センターの研修認定単位付与対象です。また本シンポジウムは、日本イタリア国交 150 周年の事業として、在イタリア日本国大使館に認定されました。

開催日時：平成 28 年 7 月 9 日（土）12 時 30 分～18 時 00 分

会場：徳島大学 長井記念ホール（蔵本キャンパス）

参加費：無料

### お問い合わせ先

部局名 脳科学クラスター国際シンポジウム事務局

責任者 永廣 信治

担当者 笠原 二郎

電話番号 088-633-7278

メールアドレス awajiro@tokushima-u.ac.jp

## 脳科学クラスター国際シンポジウム（日本イタリア国交 150 周年 認定事業）

### 徳島とイタリアをつなぐ脳科学研究の潮流

Current trends in brain science research connecting Italy and Tokushima

La ricerca scientifica del cervello che collega l'Italia e Tokushima

### 開催日時

2016 年 7 月 9 日（土）12:30～18:00

於 徳島大学 蔵本キャンパス 長井記念ホール（入場無料）

**主催** 徳島大学脳科学クラスター（国際シンポジウム事務局）

### 共催・連携

在日イタリア大使館、徳島県医師会、徳島県薬剤師会、徳島県病院薬剤師会、  
徳島大学臨床薬剤師交流ネットワーク（TPN）、日本薬学会中国四国支部会

### 単位付与等

徳島県医師会生涯研修認定 5.5 単位、日本薬剤師研修センター研修認定 3 単位、  
日本病院薬剤師会生涯研修認定 2 単位、徳島大学薬学部能動学習 3 ポイント

### シンポジウムウェブサイト

<http://www.tokushima-u.ac.jp/ph/faculty/labo/cmp/BSC-2016.html>

### プログラム

12:30-12:45

開会挨拶 永廣 信治（徳島大学）、ほか

12:45-13:30

(1) マウリツィオ ポポリ Maurizio Popoli（ミラノ大学）

急性ストレスが短期-長期神経可塑性に及ぼす影響

13:30-14:15

(2) 笠原 二郎（徳島大学）

脳梗塞後のうつ病と海馬の神経変性

14:15-14:30 休憩

14:30-15:15

(3) パトリツィオ ブランディーナ Patrizio Blandina（フィレンツェ大学）

情動学習と記憶における脳のヒスタミンの役割

15:15-16:00

(4) 梅原 隼人（新潟大学）

摂食行動制御におけるヒスタミン神経の役割／徳島からフィレンツェへ学問の旅

16:00-16:15 休憩

16:15-17:00

(5) 辻 大輔（徳島大学・ナポリ TIGEM）

神経症状を呈するリソソーム病の脳におけるオートファジーシグナリング

17:00-17:45

(6) 大下 直樹（社会福祉士・徳島大学）

日本の精神保健の現状と課題、そして今イタリアから学ぶこと

17:45-18:00

閉会挨拶 佐々木 卓也（徳島大学）

徳島大学 脳科学クラスター国際シンポジウム

# 徳島とイタリアをつなぐ 脳科学研究の潮流

*La ricerca scientifica del cervello che collega  
l'Italia e Tokushima*

平成28年7月9日 (土)

12:30~18:00

徳島大学 長井記念ホール 入場無料



日本イタリア国交150周年  
認定事業



## ストレスと脳

Maurizio Popoli ミラノ大学

笠原 二郎 徳島大学

## 脳とヒスタミン

Patrizio Blandina フィレンツェ大学

梅原 隼人 新潟大学

## リソソーム病における脳

辻 大輔 徳島大学・ナポリ TIGEM

## 精神保健福祉

大下 直樹 社会福祉士・徳島大学

### 連絡先事務局

徳島大学

大学院医歯薬学研究部(薬学部)

神経病態解析学分野 笠原 二郎

E-mail: awajiro@tokushima-u.ac.jp

Tel&Fax. 088-633-7278

〒770-8505

徳島市庄町1-78-1

主催:

徳島大学脳科学クラスター(代表・永廣 信治)

共催・連携:

在日イタリア大使館 徳島県医師会

徳島県薬剤師会 徳島県病院薬剤師会

徳島大学臨床薬剤師交流ネットワーク (TPN)

日本薬学会中国四国支部会

単位付与対象:

日本医師会生涯教育認定単位(5.5単位)

日本薬剤師研修センター研修認定単位(3単位)

日本病院薬剤師会生涯研修認定単位(2単位)

徳島大学薬学部能動学習単位(3ポイント)

<http://www.tokushima-u.ac.jp/ph/faculty/labo/cmp/BSC-2016.html>